

第2章 前計画の目標達成状況

1 前計画の対象期間

前計画の対象期間を表 2.1 に示します。

本市では、平成9(1997)年3月に平成24(2012)年度までの16年間を計画期間とする前計画を策定しました。関係法令の整備や社会経済状況の変化に対応していくため、計画期間を表 2.1 のように3期に分け、第3期計画は平成20(2008)年度から平成24(2012)年度までの5年間としています。

表 2.1 前計画の対象期間

	前計画															
期	第1期					第2期					第3期					
年度	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

第3期計画

2 第3期計画の目標達成状況

第3期計画では、3つの基本方針と目標値を以下のように設定しています。いずれの項目も、平成23(2011)年度時点で、目標値を達成しています。

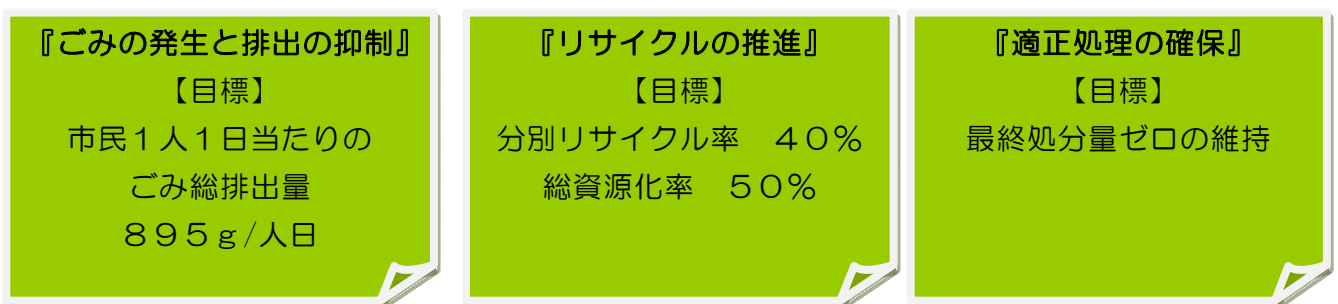


図 2.1 第3期計画の目標

(1) 基本方針 1：ごみの発生と排出抑制（減量化目標）

目標の達成状況を表 2.2 に示します。

市民 1 人 1 日当たりのごみ総排出量は、第 3 期計画初年度の平成 2 0 (2008) 年度以降、目標値の 8 9 5 g / 人日を達成しています。（各年度の推移は P 1 0 図 3.5 参照）

表 2.2 目標の達成状況（減量化目標）

項目	目標（H24年度）	現状（H23年度）	達成状況
原単位（g/人日）	895	739	達成

(2) 基本方針 2：リサイクルの推進

目標の達成状況を表 2.3 に示します。

分別リサイクル率，総資源化率は，第 3 期計画初年度の平成 2 0 (2008) 年度以降，目標値を達成しています。（各年度の推移は P 1 1 図 3.6 参照）

表 2.3 目標の達成状況

項目	目標（H24年度）	現状（H23年度）	達成状況
分別リサイクル率（%）	40	40.0	達成
総資源化率（%）	50	50.8	達成

※ プラスチック類等の処理残渣の資源化分を含む。

分別リサイクル率 = (資源物分別収集量 + 集団回収量) ÷ ごみ総排出量

総資源化率 = (資源物分別収集量 + 収集後資源化量 + 集団回収量) ÷ ごみ総排出量

(3) 基本方針 3：適正処理の確保

目標の達成状況を表 2.4 に示します。

最終処分量は，第 3 期計画初年度の平成 2 0 (2008) 年度以降，ゼロを維持しています。

表 2.4 目標の達成状況

項目	目標（H24年度）	現状（H23年度）	達成状況
最終処分量（t）	0	0	達成